

ネットワークキングで

日本一豊かな「クニ」東北を創る

(株)プロジェクト地域活性は平成15年に仙台市で設立、「人財」をキーワードに東北地域の活性化を目指し、観光・ツーリズムの振興、農工商連携等6次産業化の推進、地域ブランドの創出、地域の人財確保・育成等に取り組んでいます。弊社は調査・計画の策定にとどまることなく「成果」にこだわり、実際に「人が動く・育つ」「組織が元気になる・変わる」「地域が活力を持ち、動き出す」ということに重点を置き、また弊社単独で事業を行うだけではなく、地域や企業、大学等と連携して「プロジェクト型」「ネットワーク型」で取り組むところに特長があります。

平成21年に東北大学、宮城大学、

(一社)東北経済連合会、(株)一ノ蔵、

(有)伊豆沼農産と「東北農工商連携プロ

デューサー育成コンソーシアム」を組織し、「農

商工連携プロデューサー育成塾」を4年間実施、約60名が

卒業しました。卒業生を中心に平成22年に「みちのく6次

産業プラットフォーム」(以下、みち6)を設立、平成24年

にはNPO法人化して各地で農工商連携等6次産業化、

震災復興を推進しています。本誌「実践!6次産業」では

毎号お世話に

なっています。

みち6では

平成26年に仙台市内の企業、JA等と連携し、自ら農業を

学びながら、農業を学ぶ障がい者を支援する

人財を「アグリジョブトレーナー」とし

てモデル化。農福連携により障がい

者、高齢者の雇用を促進していま

す。平成27年からは作並湯地域の観

光交流施設「作並湯の駅ラサ

タ」を活用して、作並を中心

に仙台市西部地域が広域で連携した

観光振興・特産品開発に取組ん

でいます。

また弊社は、平成24年にNPO

法人えがおつなげて(山梨県)と「復

興支援 企業ファームみちのくコンソ

シアム」を組織し、都市部企業と農山漁村が

Win-Winで連携する「企業ファーム」モデルのノウ

ハウを東北の被災地4地域に移転して、農業法人やNPO

法人等の設立を支援しました。

日本一豊かな「クニ」東北を目指し、弊社のネットワー

キングによる挑戦はこれからが本番です。

躍動する宮城の

VOICE ヴォーチェ

リレー
24

株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長
NPO法人みちのく6次産業プラットフォーム 理事長

望月 孝さん

(1962年11月6日生まれ)

